

三面時計塔が完成

堺・中百舌鳥駅前広場

堺おおいずみ RC 大仲 広司

堺おおいずみロータリークラブは今年度会長方針として「行動するクラブ」を掲げ、「地元・地域のニーズにあった社会奉仕事業の実践」を柱の一つとして活動しております。地域密着型の奉仕を目指す、当ロータリークラブ社会奉仕委員会の本年度(2007～2008年度)活動の最大事業は、中百舌鳥駅前に「三面時計塔」を設置することでした。

4月からこの事業に取り組んでまいりましたが、この度11月4日に国際ロータリー2640地区ガバナー平原祥彰氏、堺副市長指吸明彦氏ほか多数の御列席のもと竣工式をとり行い、この三面時計塔を堺おおいずみロータリークラブが堺市に寄贈いたしました。

この三面時計塔は太陽電池式で、どの角度からも時を正確に知ることが出来、直径は80センチで、高さ5メートルのステンレス製であります。

設置場所は南海高野線中百舌鳥駅前の広場で、地下鉄御堂筋線にもつながり、バスの停留所も3箇所あります。電車、バスの乗降客は1日に7万人以上という人出の極めて多い場所です。これらの人々が朝夕のラッシュ時、急いでいる時など、時を知るのに大いに役立ち沢山の人達に喜んでもらえることと思います。中百舌鳥駅のシンボルとして、多くの人に未永く可愛がって頂きたいと願っております。

此の事業につきましては、「朝日新聞」・「毎日新聞」・「産経新聞」などに紹介されました。

(第2640地区 大阪府)